



## 「第3回家読サミット in 板柳」共同宣言



この度、自治体をあげて「家読」に取り組んでいる佐賀県伊万里市、茨城県大子町、青森県板柳町の3首長が板柳町に集い、「第3回家読サミットin板柳」を開催いたしました。

子ども時代の読書は生涯学習のスタートであり、多くの知恵を養うとともに、豊かな想像力や感性を育みます。また、子どもは、家庭内に醸成された気風を呼吸しながら成長します。したがって、子どもに必要なのは、家族の愛情と心のつながりです。

「家読」こそは、それを実践するための大切な方法のひとつであると考えます。また、本を読むことによって習得する言語能力と知的働きは、やがて地域のまちづくりや、国の発展にもつながるものと確信いたします。

「第3回家読サミット in 板柳」に参加した自治体が、今までのサミットで得た、それぞれの成果を情報発信していくことによって、「家読」が全国へ広がり、多くの子どもたちや家族が、心を通わせ幸せに過ごせるようになることを願い、次のとおり宣言いたします。

1. こどもが本を読み、心の中に想像の翼を広げ、知的エネルギーを蓄え、未来へ向かって羽ばたくように努めます。
2. 家族が本に親しみ、語り合い、コミュニケーションの輪を広げ、親子の絆が深まるように努めます。
3. 自治体が読書環境や本に触れる機会を整え、「家読」を推進し、更に住民の深い絆のまちづくりに努めます。

平成23年11月5日

佐賀県伊万里市長 塚 部 芳 和

茨城県大子町長 益 子 英 明

青森県板柳町長 館 岡 一 郎